

令和6年

12月号

No.662



日蓮宗

法音寺



今月のご法話

未来を知りたければ今を見よ

# 悦可衆心

よい教えを伝えよう  
おし った

今日一日、

人に感謝しましょう

今日一日、

人に親切にしましょう

今日一日、

人を善に導きましょう

## 月刊・法音 令和6年12月号 No.662 目次

【信仰の指針】普施ふし 良き未来への種まきをしましょう 1

【朝のこない夜はない】

未来を知りたければ今を見よ 山首 鈴木正修 2

◆ 講日のご案内

◆ 有縁の支院・布教所に、ご自由に<sup>ご</sup>参詣ください 15

◆ グラビア・全山一斉清掃奉仕 18

◆ 報恩唱題行のお知らせ 22

◆ 仏教漫画『日蓮さま』・塚原問答 23

◆ 塚原問答 31

◆ お寺の本棚 32

◆ 常寂光土への誘い<sup>(29)</sup> 34

◆ 『法華三部経略義』発刊のお知らせ 37

◆ のりのね体験 38

◆ 支院だより 40

◆ 福祉のひろば 67

○ 幸せのお手伝い 68

○ 昭徳会・福祉セミナーを開催 70

○ 日本福祉大学・ユニバーサルデザインの魅力や奥深さなどについて学長インタビュー 72

◆ 賛助員ご芳名 74

◆ 幸せの種まき／編集後記 76

◆ 連載まんが・ひまわり・143 頼みごと 77

◆ 法音寺の社会福祉・教育事業

掲載写真 表紙・信仰の指針

3頁・15頁・梅田雅臣氏撮影

2頁・加納将人氏撮影

表紙写真・シクラメン

信仰の指針

# 普施ふし

良き未来への

種まきをしましろう

日教五



お茶の花



# 朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

# 未来を知りたければ今を見よ

令和6年ももうすぐ終わりますが、一年の終わりには、大人も子どももみんな楽しみにしている一大イベント「クリスマス」があります。街にはイルミネーションが灯り、あちこちからクリスマスソングが流れてきます。今回はそんなクリスマスにまつわる話をしたと思います。

クリスマスは皆さんご存知のようにイエス・キリストの降誕を祝う日です。

「Christmas」は「Christ」と「mass」が一つになった言葉で、「キリストのミサ」、つまり、キリストの降誕祭ということです。しかし12月25日はあくまでキリストの降誕を祝う日であり、キリストの正式



な誕生日ではないそうです。誕生日自体は諸説あり、聖書にははっきりした誕生日についての記述はないそうです。

クリスマスは古く、その起源は古代ローマ帝国の時代に遡りますが、キリスト教徒が少ない日本では、クリスマスは独自の文化として発展しました。その始まりは、かの有名なフランシスコ・ザビエルが1552年に山口県でキリスト降誕のミサを行ったことだそうです。その後、クリスマスは豊臣秀吉の「バテレン追放令」、そして、これに続く江戸幕府によるキリスト教禁令によって途絶えますが、明治時代になると庶民の間に普及していきます。歌人の正岡子規が明治25年に「臘八のあとにかしましくりますます」（臘八会という厳粛な仏教行事の後にやかましいクリスマスがやってくる）という句を詠んでいます。この四年後の句では「八人の子ども



むつまじクリスマス」とクリスマスは片仮名になり、ほほえましい行事として捉えています。ちなみにちようど五音の「クリスマス」が俳句の、片仮名の季語・第一号だそうです。この三年後には「贈り物の数を尽くしてクリスマス」とクリスマスを讃える句を残しています。

明治33年には横浜で創業した明治屋が銀座に出店し、クリスマス向け商品を販売して、広くクリスマスが受け入れられるようになっていきました。

大正元年に発表された木下利玄の歌に「明治屋のクリスマス飾り灯ともりて煌やかなり粉雪降り出づ」というものがあります。華やかなイルミネーションが、この頃から街を彩っていたのがわかります。大正15年の12月25日に大正天皇が崩御され、後に12月25日が大正天皇祭として祭日となり、これがクリスマスの習慣がさらに普及する機会となりました。この祭日は昭和2年から昭和22



年まで二十一年間続きました。戦後はベビーブームとともにクリスマス商戦が盛んになり、完全にクリスマスは日本に定着し、老若男女が楽しむ一大イベントとなったようです。

みんなが楽しみにしているクリスマスですが、クリスマスが大嫌いな人物もいました。それは19世紀にチャールズ・ディケンズというイギリスの文豪が書いた『クリスマス・キャロル』という小説の主人公、エベネーザ・スクルージです。この小説は何度も映画化され、また舞台演劇にもなっています。最近もホリエモンこと堀江貴文さんがスクルージを演じて話題になっています。この小説を読むと、ある種の教訓を得ることができます。主人公のスクルージは初老の商人です。冷酷無比な守銭奴であり、無慈悲な人物で、みんなから嫌われていました。スクルージにとってクリスマスは何の得にもなら



ない、一年で一番不快な日でした。彼は「スクルージ&マレー」という事務所を構え、そこにはボブ・クラッチトという事務員が働いていました。スクルージはボブに対していつも怒ってばかりで、給料も本当に少しか払っていませんでした。

ある年のクリスマスイブのことです。甥のフレッドが「おじさん、クリスマスのディナーをともにしよう」と誘いに来ますが、「クリスマスなどくだらん」と吐き捨てるように言って、フレッドを追い返します。

また事務員のボブには、「クリスマスだからといって休暇なんかやらんぞ」と言います。ボブが、「クリスマスは年に一度で、家族で楽しく過ごしたいので、お願いですから休暇をください」と言います。するとスクルージは、「わかった。その代わりに次の日に早く出てきて倍働け」と言います。



その事務所に「クリスマスなので恵まれない人々に寄付をお願いします」という人達がやってきました。スクリュージは「恵まれない奴らは牢屋か救貧院に入れればいい。いや、いっそ死んでしまえば、その方が世の中のためだ」と、そんなことを言いました。

そんなスクリュージがクリスマススイブの晩に仕事を終え、自分の家に帰ると、共同経営者だったマーレイが突然現れます。マーレイは七年前のクリスマススイブにこの世を去っていました。つまりマーレイの幽霊が現れたのです。なんとマーレイは体中を鎖で縛られていました。

スクリュージは聞きます。

「一体どうしたんだ？」

「金銭に強欲に生きた人間は死んだらこうなるんだ。お前が俺のようにならなれたために忠告をしに来たんだ。今から三人のクリスマスの精霊がやってくる。その精霊達に



会って教えを受けるんだ」

そう言い残してマーレイは姿を消します。

その後、三人のクリスマススの精霊がやってきます。

最初の精霊はスクルージの過去を見せる精霊でした。

この精霊はスクルージに、子どもの頃や夢を持っていた青年時代を見せます。当時、スクルージには恋人がいましたが、「あなたは私よりお金が大事なんです」と言っただけで去っていききました。その後、その恋人は結婚し、子どもも生まれ、幸せに暮らしています。スクルージはその恋人の現在の姿を見て、みじめな自分との対比を感じます。

次に、スクルージが生きている現在を見せる精霊がやって来ます。精霊はスクルージを甥のフレッドの家に連れていきます。フレッドは貧しいながらも楽しく生活しています。フレッドとその家族は「おじさんも来てくれ



たらよかったのね」と語っています。次に事務員のボブ・クラチツトの家に連れていかれます。こちらでも貧しいながらも楽しく暮らしている様子を見ます。ボブの家は大家族で、末っ子のティムは足が悪く、病気がちで、治療を受けなければ長くは生きられないことを知ります。しかし、お金がないために病院で治療を受けることができませぬ。次にその精霊は貧しい人達が集まるところへスクルージを連れていきます。スクルージは感じるところがあつたのか、精霊に言います。

「あの人達はどうかならんのか」

するとその精霊が言うのです。

「あなたは『恵まれない者は牢屋や救貧院に入れれば良い。死んでも世の中のためだ』と言つたではないか」

最後にスクルージの未来を見せる精霊がやってきます。スクルージの耳に突然声が聞こえてきます。



「あいつが死んだぞ」

「あいつは嫌われ者だったから、悲しむ者は誰もいない」

その死んだ男の家に泥棒が入って、金目のものをみんな持って行って売り払ってしまします。それから、ボブの末っ子のティムが、両親の希望も空しく、病院で治療を受けることができずに死んだということを知ることです。その後、精霊は一人の死んだ男の墓へスクルージを連れていきます。誰も墓参りをしないため、雑草が生い茂る本当に寂しいお墓です。その墓には「エベネザ・スクルージ」と名が刻まれていました。これが自分の墓か。自分の未来はこんな風なのか。と知って、スクルージは驚愕します。

そして、スクルージが目覚めると、クリスマスの朝でした。スクルージは思いました。

夢だったのか。怖い夢だった。あんな未来になつて



はいけない。心を変え、行いを変えなければ……

そしてスクルージは本当に変わります。まず事務員のボブの家族にたくさんのプレゼントと食べ物贈ります。その後、甥のフレッドには今までのことを詫びて、「デイナーにプレゼントを持っていく」と連絡をするのです。そこに寄付を募る人達が再びやって来ます。スクルージはその人達に多額の寄付をします。

クリスマスの次の日、ボブが前の晩に楽しみ過ぎたのが遅刻してきました。ボブは、怒鳴られるな。給料を減らされるかなぐと戦々恐々としています。しかし、スクルージは言いました。

「よいよい。昨日はきつと楽しかったのだろう。それより今まで薄給で悪かった。これからは給料を二倍支給することにしよう。それはそうと、末子のティムの体の具合はどうだ」



「よくありません」

「わかった。よし治療費は私が全部出してやろう」

世間の人の中にはスクルージの変わり様を笑う人もいました。しかし、世間のことなどスクルージは一切気にしません。

それからスクルージはさまざまなところに寄付をし、誰に対しても優しく接する人間に完全に変わったのです。やがて、クリスマスを迎えるたびにみんなが言うようになりました。

「スクルージは最もクリスマスの楽しみ方を知る人物だ」

私達ももし未来を知ることができれば、今、徳を積みまなければ、と思うことでしょう。ただ、私達は未来を知ることができません。

しかし、日蓮聖人が『開目鈔』の中でおっしゃっている



ます。

「心地観経に云く、『過去の因を知らんと欲せば、其の現在の果を見よ。未来の果を知らんと欲せば、其の現在の因を見よ』等云々」

未来が見えなくとも、現在の行いを正せばよいのです。「今日一日悔いなく、功徳を積み重ねましょう」という杉山先生の教えに従っていけばよいのです。そうすれば必ず未来はよくなります。何も心配ありません。ぜひ、皆さん徳を積んでお題目を唱えながら、楽しいクリスマスをお過ごしください。



良い教えの話を聞きましょう。

全国の法音寺各支院・布教所では  
毎月の講日の中で

三徳の教えを聞くことができます。  
是非講日にご参詣いただき  
教えを心にしみ込ませましょう。

◆今月の山首上人さまご親修日程

西春支院  
岐阜支院

12月2日(月)  
12月14日(土)

京都支院  
東京支院

12月8日(日)  
12月21日(土)

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

支院・布教所名	今月の講話日など	住所	電話番号
大乗山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	1日・14日・21日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
静岡支院	2日・12日・21日	磐田市城之崎4-7-3	☎(0538)32-6625
豊川支院	4日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	8日・18日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・21日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0567)32-1825
佐屋支院	4日・15日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0586)72-7208
一宮支院	5日・15日・25日	一宮市大江1-7-4	☎(0586)22-5813
西春支院	2日・12日・22日	北名古屋九之坪東ノ川20	☎(0568)245-2939
岐阜支院	4日・14日・24日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)391-9733
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(0584)78-4854
大垣支院	1日・11日	大垣市宝和町5	☎(0575)22-0776
関支院	3日・14日・22日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)23-3771
平賀支院	1日・15日・22日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)65-3933
郡上八幡支院	8日・22日	郡上市八幡町小野72-1-3	☎(059)352-3633
四日市支院	3日・13日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(0595)21-0127
上野支院	1日・11日・21日	伊賀市上野向島町3475	☎(0595)21-0127

☎ご連絡は本山寺務局へ

京都支院	1日・8日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	1日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	8日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	1日・22日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)466-3112
神戸支院	14日・21日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	5日・25日	南あわじ市神代国衙9-10	☎(0799)421-0175
岡山支院	1日・6日・23日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)262-0818
高知布教所	12日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	1日・15日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	14日・22日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)62-5087
安芸津支院	7日・15日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)45-4012
坂支院	8日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	1日・15日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	13日・23日	壱岐市石田町池田東触1-1-2	☎(0920)44-5445
筑後布教所	8日・22日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)53-7273
天草布教所	2日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)58-0742
田川支院	8日・22日	田川市春日町7-30	☎(0947)42-1819
名古屋地区	7日・17日・27日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・25日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)85-6860
亀岡布教所	9日・22日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)25-7807

※スケジュールは変更されることがあります。詳しくは各支院・布教所にお問い合わせください。(掲載順不同)

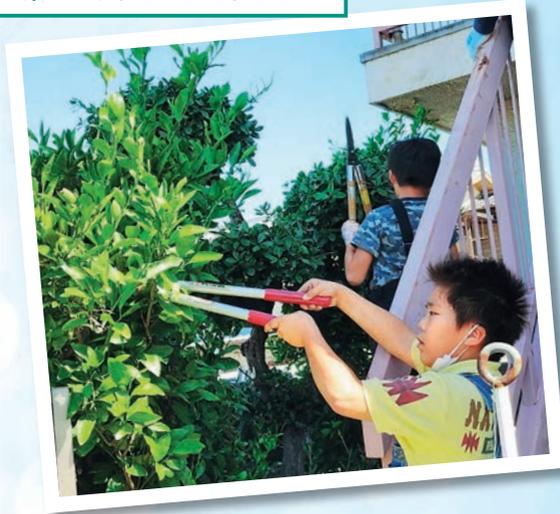
青少年育成委員会主催

◇ 『2024年 全山一斉清掃奉仕コメント』 ◇

全国の各支庁や布教所で、近隣の落葉集めや清掃を行いました。



初めて扱う道具での清掃も  
楽しくやりがいがありました



気持ちよくご参詣いただけるように  
心を込めて





誰がたくさん持ってきたかな？



お友達と一緒に楽しみながら



達成感で  
すがすがしい気持ちになりました



普段手の届かないところや  
細かなところも心を込めて



たくさん集めるゾ!



みんなで力を合わせて



いつもお世話になっている支院へ  
恩返しのお気持ちで



みんなで集まると楽しいな



落ち葉を拾って心もきれいに





報恩唱題行  
YouTube  
二次元バーコード

本山リモート中継

顯修院日達上人第十三回忌御祥月命日

# 報恩唱題行

願わくは此の功德を以て  
普く一切に及ぼし

我等と衆生と皆共に  
佛道を成ぜん

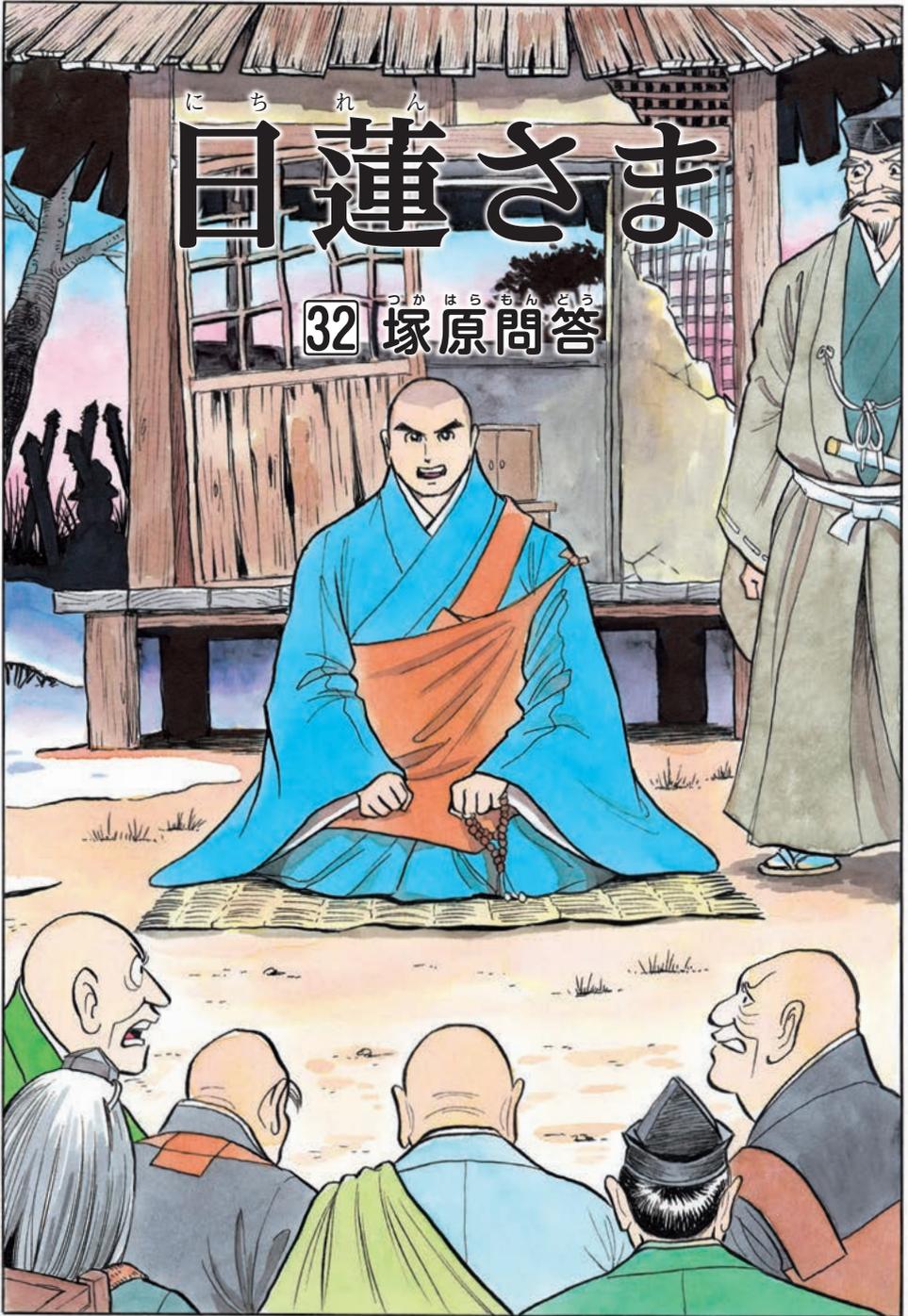
〔開催日〕

令和6年  
12月18日(水) 13時30分より



〔当日スケジュール〕

13時30分 唱題行(お題目30分)  
14時30分 山首上人ご法話  
15時00分 終了





おい なんだ  
この坊さま達  
こんなに大勢…



塚原にいる  
坊さまと大勢の僧が  
問答するために  
三昧堂に  
集まるんだぞうだ

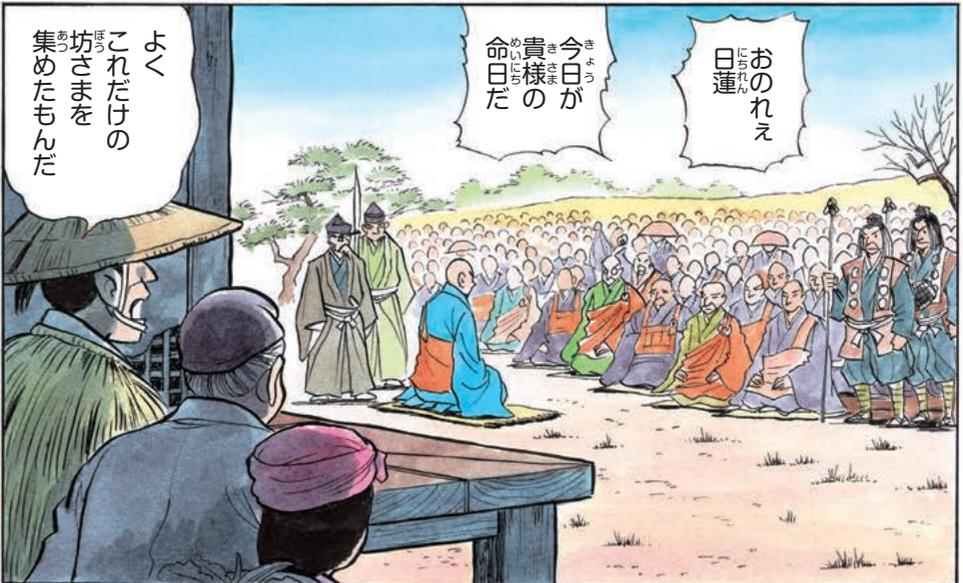


それにしても  
すごい数の  
坊さまだね

これは  
おもしろぞうだ  
行ってみよう



いやあ



おのれえ  
日蓮

きょうが  
貴様の  
命日だ

よく  
これだけの  
坊さまを  
集めたもんだ







ぬうう…

では 私が問う



念仏往生を遂げた者は唐土にもわが国にも大勢ある

貴僧はなにゆえにこれを無間地獄に墮ちる業因と罵るのか



そつた返答しろ

早く答えろ

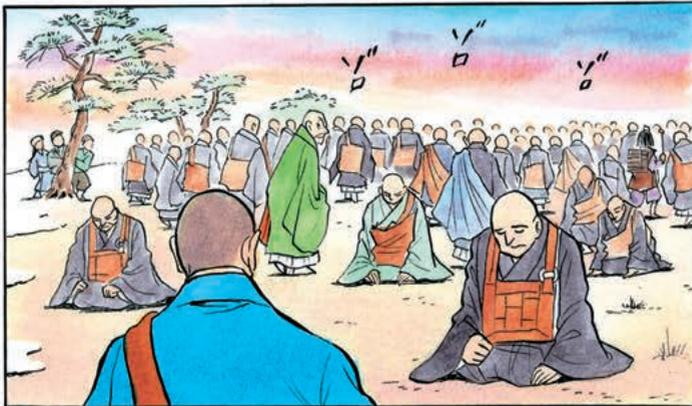


念仏の宗祖善導大師は毎日阿彌陀經三十卷念仏十万遍を修行し眠らざること三十年生涯 眼に女人を見ぬほどの浄行者であった

その大師が柳へ登って首をくくったというのはどうしたのか？

しかもその縄が切れて地に落ちて非業の死を遂げた非業の死を遂げた者は地獄に生まれると華嚴經にある念仏往生というのはさようなものか？

ご返答願いたし！







殿との！  
いちだいじ  
一大事です



はつか  
二十日ほど後あと



そうですね  
では これ  
で失礼しれいいたす

まちが  
間違いなく  
近ちかいうちに鎌倉かまくら  
で戦いくさが起おこります



それは  
まことか

京みやこで戦いくさが起おき  
鎌倉かまくらも戦いくさに  
なるだろうと  
いう知らせが  
たつた今いま！



あなたは仏ぼつの教けしえ  
だけでなく  
未来みらいまでおわかりに  
なるのですね

どどつか 私わがもあなたさま  
の弟でい子こにしてください



日蓮にちれんどの



日蓮にちれんどの



私わががこの島しまの  
責任せきにん者ものでいる限り  
あなたさまを  
お守まもり  
申し上げます



ありがとう  
ございました

いま  
今いまあなたは少すこしでも  
早はやく鎌倉かまくらへ馳かけせ参まゐじ  
武士ぶしとしての務ととめを  
果はたされるのが  
よいでしょう

つづく

## 塚原問答

塚原問答の様子は『種種御振舞御書』の中に書かれています。その記述に従うと、佐渡だけではなく、北陸や奥州などの各地から各宗派の僧侶が集まり、それに野次馬も加わって三昧堂を取り囲み、日蓮聖人に罵声を浴びせたようです。しばらく騒がせた後に、日蓮聖人は「静かになされよ。法論のために来られたのであろう。ならば、悪口は善くないことであるぞ」と言い、地頭の本間六郎左衛門尉をはじめとする警護の人達も同調して、悪口を言った念仏者の素首をつかんで、突き出す一幕があったようです。法論が始まると、法門の一つひとつに対して、彼等の主張に念を押し、承伏させてから問い詰めていったため、彼等は一言・二言で沈黙してしまいました。日蓮聖人の主張に対し、返答に窮した彼等は、ある者は悪口し、ある者は口を閉じ、ある者は顔色が失われていたとあります。そして、中には「念仏は間違った教義だ」と言って、その場で、念仏の袈裟や平念珠を捨てて「今後、念仏は唱えません」と誓う者もいたそうです。



塚原山 根本寺 日蓮宗公式サイトより



# お寺の本棚



『村上先生御法話集・第一巻』



## 三徳

三徳とは、慳貪の心を翻して施しの心とし、瞋恚を転じて柔和忍辱に変え、愚痴を改めて仏の智慧と変えることであります。

【慈悲】すべて自分の欲することはまた、人もこれを欲するであろうとの思いやりをして、飢えたる者には食を施し、寒さに震える者を見ては衣類を施す等、分に応じて施しをなすことは物質的の施しであります。

悲しみに遭える人はこれを慰め、もちろん、一言半句の言葉も他人の感情を害しないように気をつけて心を和らぐるは、これ情の施しとなるのであります。常に自己の修養を励みてなお、他の人に妙法の真実を教え、これを善導することは最上の施しであります。

【至誠】常に妙法を唱え、自らの魂が菩薩であることを自覚し、今日人界に生を受けて妙





法に会いしことを喜び、諸仏善神が我等の罪業をも守護していただくことを感謝し、常に他の人の模範となるべく、まず他を喜ばしめては自らの喜びとなし、妙法を活用すれば、また大いなる徳を得られるのであります。いかに経文がありがたいと言っても、実行しなかったならば何にもなりません。実行した者は必ずや功德が得られるのであります。しかしその功德は、悪業の因縁を断じて我等に徳を与え、一般世人のこいねがう幸福の者とするから尊いのであります。

【堪忍】どんなに腹立たなければならぬことが起こっても、決して腹立ててはいけません。もし腹立たされて怒ったなら、大変に大きな損をするのであります。事の起こるのは自分の因果であります。決して他人が悪いのではありません。とかくに世間では、嫁が悪いの姑が悪いの子どもが悪いのと、お互いに相手を悪いと思うのであります。それは間違いであります。無理を言う者は子どもだ。実に可憐な者だと思わなければならぬのであります。かく悟ってもどうしても腹立たなければならぬ場合は、ああして私の心を試練してくれるのだ。善知識だ」と悟って堪忍しましたならば、過去のいかなる大きな罪をも消滅すべきほどの、限りなき大きな功德を得るのであります。

この本をもっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、または各支院・布教所までお問い合わせください。

# 常寂光土への誘い (29)

無量義経 十功德品第三

善男子、第四に是の経の不可思議の功德力とは、若し衆生あつて是の経を聞くことを得て、若しは一転、若しは一偈乃至一句もせば、勇健の想を得て、未だ自ら度せずと雖も而も能く他を度せん。諸の菩薩と以て眷属と為り、諸仏如来、常に是の人に向つて而も法を演説したまわん。是の人間き已つて悉く能く受持し、随順して逆わじ。転た復人の為に宜しきに随つて広く説かん。

「善男子よ、第四に是の経の不可思議の功德力とは…」

## 《第四、王子不思議力》

「世の中の人がこの無量義経を聞いて、ひと通りでも、或は一偈乃至一句でもよく理解したならば、『勇健の想を得て』どんな困難を冒しても修行を貫いていこうという決心が湧く。そのために、未だ本当に迷った境界を離れていなくても、熱心に教えを説いて他の人々を度することができるのであるから、しっかり志を立てて修行していけば、菩薩の仲間入りができる。又、諸仏如来がその人に向つて善い教えを説いてくださるから、その教えを聞いてよく受持し、身に行う決心をして『人のためによろしきに随つて広く説く』ことができるようになるのである」

善男子、是の人は譬えば国王と夫人と、新たに王子を生ぜん。若しは一日若しは二日若しは七日に至り、若しは一月若しは二月若しは七月に至り、若しは一歳若しは二歳若しは七歳に至り、復国事を領理すること能わずと雖も已に臣民に宗敬せられ、諸の大王の子を以て伴侶とせん、王及び夫人、愛心偏に重くして常に与みし共に語らん。所以は何ん、稚小なるを以ての故にといわんが如く、善男子、是の持経者も亦復是の如し。諸仏の国王と是の経の夫人と和合して、共に是の菩薩の子を生ず。

この人は、国王と夫人との間に生まれた王子に譬えられています。その王子は、日が経つにつれ育っていきます。七歳ともなればもう少年であります。まだまだ国の仕事（政治など）をすることはできません。しかし、周りの家臣や一般の人々には敬われ、近郊の王の子ども達も友達になってくれます。両親は始終、話をし、本を読み、いろいろ教えてくれます。どんなに立派な王子でも、まだまだ幼いから、慈しんでくださるのです。

この王子のように、私どもも皆仏性を持つてはいるのですが、程度は低いものですから、仏さまは常に愛護してくださいさるのです。今はまだ智慧が低いけれども、少しでも進むように、そして、充分に仏性を發揮できるように育てあげようと思われているのです。この愛と恩に感謝しなければなりません。「菩薩の子」とありますが、未だ「仏の智慧」に到達できていない状態を言われているのです。

若し菩薩是の経を聞くことを得て、若しは一句、若しは一偈、若しは一転、若しは二転、若しは十、若しは百、若しは千、若しは万、若しは億万恒河沙無量無數転せば、復真理の極を体ること能わずと雖も、復三千大千の国土を震動し、雷奮梵音をもって大法輪を転ずること能わずと雖も、已に一切の四衆・八部に宗み仰がれ、諸の大菩薩を以て眷属とせん。深く諸仏秘密の法に入つて、演説する所違うことなく失なく、常に諸仏に護念し慈愛偏に覆われん、新学なるを以ての故に。善男子、是れを是の経の第四の功德不思議の力と名く。

「菩薩がこの経を聞いて、幾度も幾度も限りなく繰り返してこれを学んでいくと、まだ究極の真理を覚えることはできないにしても、又、この世の人々をあまねく教化するまでには至らないにしても、一切の修行者はもとより人間以外の鬼神・神々にまで尊く仰がれて、多くの大菩薩達を仲間とすることができ、深く諸仏の秘密の法に入ることができ」

「演説する所違うことなく失なく」とありますように、聞く人々の力に応じて語り、急所を外れないようにすることが肝要です。「失なく」とは、仏さまのお心のあるところをことごとく、漏れないようにすることです。そうして一心に教えを説いていきますと、必ず仏さまが護ってくださり、恵みを与えてくださるのです。私も新しく菩薩の道に入ったばかりの、いわば子どもみたいなものでありますから、見守っていただけなのです。これを「是の経を修行する第四の功德不思議の力である」と言われているのであります。

山首上人様編 御開山上人著 無量義経略義／妙法蓮華経略義  
仏説観普賢菩薩行法経略義

# 法華三部経略義

改訂新版  
仏教タイムス社より発刊

およそ100年前、スペイン風邪、原敬首相暗殺、不景気、関東大震災などで社会不安が増大するなか、仏教感化救済会創立者・杉山辰子先生は、“法華経を以って世を感化し、救済せん”との創立の理念を掲げて、『世界の鑑』（法華経と日蓮聖人教義概説書）を発刊し、人心浄化に努められました。

杉山先生の法灯を継ぐ大乗山法音寺は、自然災害や新型コロナなど100年前と近似した現象が相次いでいるさなか、御開山・鈴木修学上人の著書である本『妙法蓮華経並開・結略義』の再編集に着手。その信仰軸は「如我等無異（我が如く等しくして異なることなからしめんと欲しき）」（妙法蓮華経・方便品）にあります。

慈悲・至誠・堪忍の三徳菩薩道を掲げる法音寺教団の教えと法音寺福祉の原点が確認できる好著であります。

《仏教タイムス社》

改訂  
新版



A5判／全6巻函入／110～337頁

16,500円(税込・送別)

分売不可 ISBN978-4-938333-11-9

株式会社 仏教タイムス社

<http://www.bukkyo-times.co.jp/>

〒162-0843 東京都新宿区市谷町 2-7 東ビル6F

TEL:03-3269-6701 FAX:03-3269-6700

ひろば

福祉の



# 幸せのお手伝い

～ 中学3年生から  
教えてもらったこと～

## 言葉の重み

私の福祉人としての成長のきっかけとなった出会いは、昨年度末に駒方寮を卒業した男児との出会いです。自然と他者に優しくできる彼はクラスの人気者で、私は彼の担当職員ではなかったものの、家族の悩みを打ち明けてもらえるほどには信頼関係を築けていたと思います。しかし彼が中学3年生の頃、私は取り返しのつかないことをしてしまいました。

彼と小学生がトラブルになった際に発した私の言葉で、彼は深く傷ついてしまいました。そこま

で重く受け止めるとは思わず、軽く発言してしまった言葉は彼にとっては自尊心を酷く傷つけるものであり、それ以降、彼は私を拒絶し続けました。自分の発言が愚かだったこと、傷つけてしまったことを何度も謝罪しました。しかし、彼は私に対する信頼や期待をすべてなくしてしまっただかの如く、私と関わることを避けました。私自身どうしたらよいかわからず、ただ時間だけが過ぎていきました。以前のような関係に戻ることができません。いま、私は産休に入ることになりました。彼にも私が産休に入るとは伝えていたものの、やはり反応はなく、関わり合えないまま産休に入ること

になると思っていました。しかし産休に入る当日、彼はバツの悪そうな顔で私に話しかけてくれました。そして、出産を頑張ってほしいとジュースとお菓子を買ってきてくれたのです。まさかそのようなことをしてもらえとは思っておらず、驚きとうれしさで感極まったことを今でもよく覚えています。育休明けで職場復帰した後も、彼は以前と変わらず親しみを持って話しかけてくれ、駒方寮を卒業した後も良好な関係を継続しています。あの頃のことを彼に尋ねたところ、時間が経つにつれ感情の整理はできていたものの、素直になるきっかけがなく、どうしたらよいかわからなかったそうです。

この経験は児童養護施設で働く職員として、相手がどのように受け取るか、よく考えて言葉を発することの大切さを学ぶ出来事になりました。子



ども達や職員から信頼される職員となれるよう、自己研鑽を怠らず、すべての経験や出会いに感謝して、成長し続けていきたいと思えます。

駒方寮 自立支援担当職員 大中 春香

## 昭徳会 福祉セミナーを開催



写真提供・昭徳会

『アート×福祉』＝“無限の可能性”  
～すべての人にステージを～

令和6年10月5日(土)に法音寺本堂にて「福祉セミナー」を開催しました。当日は170名を超える方にご参加いただきました。また、福祉セミナーの様子を限定配信して、会場に来られなかった90名以上の方にご視聴いただきました。

今年の福祉セミナーは『アート×福祉』Ⅱ「無限の可能性」～すべての人にステージを～をテーマに掲げ、就労支援施設・PICF A代表の原田啓之氏をお招きして講演会を行いました。また、セミナーでは、PICF A商品の出張販売や、昭徳会の障がい分野の施設から、小原寮、泰山寮、授産所高浜安立が出店し、利用者さんが作った商品の販売も行い、大変盛り上がりました。

講師の原田氏は、日本福祉大学を卒業後、音楽とアートを仕事にする障害福祉サービス事業所「JOY倶楽部」を立ち上げ、生活支援やイベント立案、渉外担



当を務められた後、現在は日本初となる、病院内併設型の就労支援B型事業所「PICFA」を立ち上げ、施設長として、福祉と医療のマッチング、福祉と創作活動、社会とのつながりを独自の発想で推進されています。

お話の中で原田氏が、「福祉×creative（創造的）であるべき。完成品、完了後よりも、そこに至る過程（利用者さんが輝くためにどんな会議をして、どんな悪だくみをするか作戦を練っているとき）が一番creativeである。現場の職員は、当事者である利用者が輝ける、楽しめる現場をつくること（利用者が喜怒哀楽を感じられ、継続性のある施設の現場にする）。そして管理職は、施設と職員が主体で輝ける場をつくれるようにすることが大切。法人、施設、利用者、職員

…取り巻く環境を整え、チームで仕事をする意識を持



って、日々の支援につなげることでいろんな支援ができる。私達はあくまで福祉施設の職員であり、福祉のプロであることを忘れない。また、こうあるべきという概念を捨て、なぜそうなのか？という疑問を持ち、さまざまな角度から福祉や支援の在り方を考えられる現場、人が増えればもっと福祉は楽しくなる。福祉はそもそも、幸せの権利であり、障がいのある人だけでなく、健常者にもある権利、みんなが幸せにならなければいけない。幸せを追求できる福祉人でありたい」とおっしゃっていたことが、とても印象的でした。原田氏のすばらしいお話にとっても刺激を受けました。

最後になりますが、開催にあたりましてご尽力いただいた法音寺関係者さま、福祉セミナーに参加していただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



福祉セミナー等実行委員会 委員長 金子真帆

# ユニバーサルデザインの魅力や奥深さなどについて、学長が学生にインタビューしました

## 「Talk Room」マスター「日福大の「今」が見える談話室」

日本福祉大学では、さまざまな分野で活躍する本学の教員や学生を、原田学長が定期的にインタビューしてWEBページで発信しています。今回は、「誰もが暮らしやすい社会の実現」をめざし、健康科学部福祉工学科で「福祉×建築」の研究を行っている、小嶋紅葉さん（3年生）にインタビューした模様をご紹介します。

### 〈車いすから広がるバリアフリーの世界〉

原田学長 小嶋さんはどのようなことを勉強しているのですか。

小嶋さん ユニバーサルデザインやバリアフリーに関心があったので、それらのテーマに関連した研究を行っています。

原田学長 小嶋さんがこの分野に関心を寄せたきっかけを教えてください。

小嶋さん 私は「車いす」そのものが好きで、そこから福祉に関心を持つようになりました。バイク好きとか自転車好きと同じような感覚です。高校生のとき、車いすメーカーの展示会に参加したのがきっかけで車いすの魅

力にハマっていきました。車いすが街を走る様子にも興味を持つようになり、そこからバリアフリーにも興味を持つようになりました。

原田学長 車いすを利用する人ではなく、車いすのデザインに興味を持ち、かっこいいなと思ったところが今の学びのきっかけになったんですね。そこからどのようにして「建築」の分野につながっていったのですか。

小嶋さん 車いすの展示会などで車いすを利用する方とのつながりも増えていきました。イベントを通じて知り合った方

と、車いすで街中を歩くイベントに参加した際に、バリアフリーが整備されている環境もあれば、全く整備されていない環境もあることに気がきました。自分の家族が建築関係の仕事をしていることもあり、もともと建築の分野には関心がありましたが、自分自身の経験が重なり、



バリアフリーと建築の分野におもしろさを感じるようになっていきました。

### 〈日本福祉大学への進学と学会での経験〉

原田学長 大学進学を考えるなかで、日本福祉大学を志望したきっかけを教えてくださいませんか。

小嶋さん 進路を考えていくなかで、1年生から福祉の授業と建築の両方を学ぶことができる大学を探していました。専門演習（ゼミナール）のなかでは興味関心のあたる研究テーマを設定することはできるかもしれませんが、福祉に関連した建築や設計に関する講義が充実している大学は「日本福祉大学しかない」と思い、東京から愛知に進学することに決めました。

### 〈「誰もが使いやすい」の実現をめざして〉

原田学長 将来は大学院の進学も考えているとのことですが、今後携わってみたい仕事があれば教えてくださいませんか。

小嶋さん 駅や空港などの公共施設のユニバーサルデザインの設計に携われるような仕事に就きたいと思っています。

原田学長 最後に、小嶋さんが感じている「ユニバーサルデザイン」の魅力や奥深さについて教えてくださいませんか。

小嶋さん ユニバーサルデザインの「誰もが使いやすい」というキーワードはすごく素敵だし、大切な考え方であると思います。しかし、真剣に考えれば考えるほど、誰もが使いやすい「を実現していくことは本当にむずかしいことだと感じています。例えば、街中でよく見かける点字ブロックのように、視覚障害者にとっては必要であっても、車いすの人にとっては不便を感じるコトやモノもあります。障害等の特性を理解しながら、誰もが使いやすい「を実現していくための解決の糸口を探っていくことがこの研究のおもしろさだと思っています。



今回は、「車いす」をきっかけに「福祉×建築」について学びを深める小嶋さんの模様をご紹介させていただきます。このほかにも多くの教員・学生のインタビューを掲載していますので、ぜひ「トークルームマスター」をご覧ください。

学園広報室 富田 貴寛

日本福祉大学 トークルームマスター

検索



幸せの種まき

慈悲心のある人がいれば  
明るく楽しい世界を  
作ることができます

明るい心で三徳を実行すると  
善心がどんどん育まれ  
誰もが幸福の道に進みます

大乗山 法音寺

## 編集後記

「皆さんは毎日ワクワクする日々を送っていますか？私は毎日ワクワクしています」

今月は「福祉のひろば」のコーナーで、先日、本山で行われた福祉セミナー（就労支援施設「P I C F A」代表・原田啓之氏講演会）のレポートを掲載いたしました（P70～P71）。冒頭の言葉は原田さんによるものです。

P I C F A のロゴの前にベレー帽姿で立つ原田さんは、明るい秘密結社のような印象があり、世の中が敬遠する世界に喜々として飛び込んでいく姿に、どことなく御開山上人の血が通っているような印象を受けました。行政とは異なり、前例や制度や予算という後ろ盾がなくても、自らのアイデアで切り拓いていくエネルギー、そして目の前の課題を楽しむようにチャレンジする明るさ。まさに御開山上人が日本福祉大学を通して生み出そうとした理想の人材のように思いました。

御開山上人は「明るく楽しい生活」という言葉をしばしば使われましたが、人を喜ばせることに生き甲斐を感じる人には、自然とそのような空気が漂うものなのかもしれません。

# たの 頼みごと

竹中 淳





小松崎も  
やっぱり  
そう思った？

なあ、蓮のこと  
どう思う？



だつてさ、だれからの  
頼みごとでもホイホイ  
安うけあいしちゃって  
そんなにみんなから  
良く思われたい  
のかな

いや面倒なことは  
みんな蓮に  
押しつけてるだけさ  
みんなにしたら  
都合のいいヤツ  
なんだよ

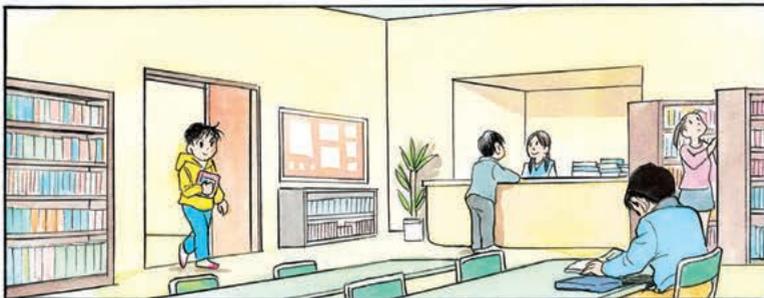


そんなふう  
に思われてるんだ…

えー  
ボクって



断られ  
ばいいの  
にな  
はつきりモノが  
言えないん  
だろうな

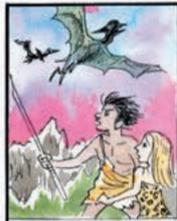






残念(ざんねん)だけど  
もうあの本(ほん)は  
絶版(ぜつばん)といつてね  
もう作(つく)らないんだ

えーそんなあ  
あの頃(ころ)は  
読(よ)めなかった  
漢字(かんじ)がやっと読(よ)める  
ようになったのに



昔(むかし)の古い本(ほん)で絵物(えもの)語(かた)と  
いって美しいさし絵(え)が  
いっぱい載(の)っててボクが  
漢字(かんじ)を読(よ)めるように  
なったら読(よ)みたいと思(おも)っ  
てた本(ほん)だ



本(ほん) ありがとう

でも遅(おそ)かったね

うん…  
まあいろいろあつてね



あ帰(かえ)ってきた



え

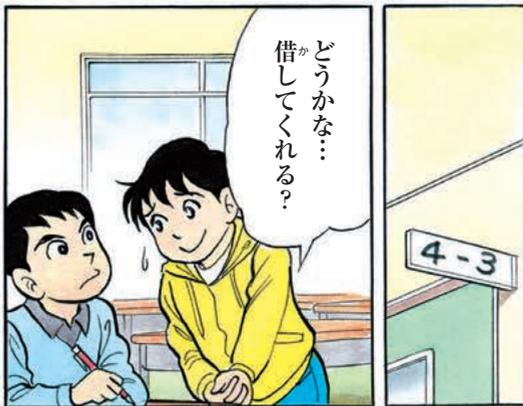
自分(じぶん)の靴(くつ)くらい  
自分(じぶん)で取(と)ったら？



蓮(れん)くん 私(わが)の  
靴(くつ)も取(と)って









おしまい

# 法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…  
人々を本当の幸せにする仏教の精神で  
社会的弱者を救済する人達がありました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、  
差別を受けたハンセン病を患った人々に  
寄り添い、様々な事情で親をなくした  
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に  
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。  
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を  
運営する中で、本当に人々を救済するには  
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、  
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・  
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を  
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に  
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。  
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、  
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、  
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。





# 悦可衆心

相手を満足させればすぐ喜びがくる  
相手をいたわれれば喜び合う日が必ずくる

写真・法音寺大本堂  
《山首上人の大修行御成満奉告法要の砌》

## 日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135  
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日  
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

### SNSでつながる法音寺

法音寺公式

facebookで

毎朝7時

『一日一言』

配信中!!

こちらの  
二次元バーコードから  
ご覧いただけます。



毎週火曜日

法音寺メールマガジン

配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、  
人にやさしく生きていくための  
コツなどを配信します。

こちらの  
二次元バーコードから  
メールマガジン登録フォームを  
ご覧いただけます。



YouTubeにて

法音寺チャンネル

開設中!!

[https://www.youtube.com/  
user/houonjimovie](https://www.youtube.com/user/houonjimovie)

こちらの  
二次元バーコードから  
法音寺紹介動画を  
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

法音寺

検索

### 法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

#### 社会福祉法人 昭徳会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10  
TEL (052) 831-5171  
<https://www.syoutokukai.or.jp>



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

#### 学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295  
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6  
TEL (0569) 87-2211  
<https://www.n-fukushi.ac.jp>



法音・令和6年12月号・No.662・令和6年12月1日発行  
発行所・日蓮宗法音寺／制作・法音寺広報委員会

非売品／印刷・(株)一誠社